



ら ぶ っ く
La・BOOK

3月号

No.141

春のこども読書月間

市図書館では4月2日（火）から5月6日（月）を「春のこども読書月間」と定め三つの読書推進に取り組みます。大勢の皆さんのご来館をお待ちしています！

本 だいすき!

春の読書月間が始まります!本や読書、図書館など、“本に関する”絵本を中心に集めて展示します。この機会に、本を読む楽しさを再発見してください。また、各館司書がおすすめする本(子ども向け)もあわせて展示します。司書おすすめ本は「ビブリオ ビンゴ!」のマスのテーマにもなっています。ぜひ いろいろな本に出合ってください。

読書通帳デコレーション

各図書館内にマスキングテープを使って、読書通帳を自由にデコレーションできるコーナーを用意しています! 読んだ本を記入するのが楽しくなるかも? 自分だけの特別な読書通帳を作ろう! 期間中に100冊達成した方には、ぽぼん(安曇野の本の妖精)のクリアファイルとシールをプレゼント!

ビブリオ ビンゴ

図書館の本を読んでビンゴに挑戦しよう!それぞれのマスに書かれたテーマの本を読んで、カウンターでスタンプを押してもらってね。2つのビンゴで記念品をプレゼント!さらに、全部のマスをうめた方には記念品をさしあげます!この機会にたくさんの本を読んでください。

安曇野市図書館4月のイベント予定

☆おはなし会☆

開催図書館	おはなし会名(対象)	開催日/時間
中央	おはなしのとびら(乳幼児以上対象)	3、10、17、24(毎水)/10:30~
豊科	おはなしたんぼぼ(乳幼児以上対象)	19日(金)/11:00~
三郷	ポケットの会(乳幼児以上対象)	13日(土)/10:30~
	おはなし会(乳幼児以上対象)	25日(木)/11:00~
堀金	おはなしのへや(乳幼児以上対象)	16日(火)/10:30~
	おりがみのへや(幼児以上対象)	24日(水)/16:30~
明科	おはなし ひまわり(乳幼児以上対象)	27日(土)/11:00~

◆講座など◆

会場・お問合せ先	講座名	開催日時等
中央図書館 (みらい)	映画上映会 ※バリアフリー対応 「アラヤシキの住人たち」117分	4/12(金) 開場 17:30 開演 18:00
	子ども読書の日ワークショップ	4/20(土) 10:00~11:30 対象:未就学児~小学生 申込:先着 15人(3/24~受付)
	まるやまあやこさん こどものとも 4月号出版記念トークイベント	4/20(土) 14:00~15:00 対象:一般 申込:先着 100人(3/24~受付)
堀金図書館	短編集を楽しむ会 ※テキスト『ちいさな桃源郷』	毎月第1火曜日 5月から全7回 【第1回】5/14 13:30~15:00 対象:一般 申込:先着 15人(3/26~受付)

一般書

『おやじはニーチェ 認知症の父と過ごした 436 日』

高橋秀美/著 新潮社

表紙

認知症の父親を突然介護することになった還暦近い息子。戸惑い翻弄されながらも周囲の人の助けを受けながら父親に向き合った一年半の記録。「認知症と哲学」「親父とニーチェ」哲学的観点からの考察?そんな難しい話も実体験だからこそ説得力があります。父親とのやり取りはユーモアたっぷりでおもしろく語られており、思わず笑ってしまうことも。他人事ではないと思いつつ読み進めますが、なぜか悲壮感を感じさせない。そんな一冊です。

児童書

『くるりんしっぽのラルゴとのはらのしらべ』

のむらうこ/作 みらいパブリッシング

表紙

この絵本は、色画用紙、和紙、糸、毛糸、布などを切って貼り、それぞれの素材の持つ質感を生かした使い方しています。主人公のかやねずみのラルゴのほったのほんのりピンク色もとても表情豊かで思いが伝わってきます。「かやねずみ」とは、ねずみの中でもとても小さなねずみの種類。くるみより少し大きめ・・・なんて小さくてかわいいんでしょう。兄弟の中で一人だけ、しっぽがくるりと丸まっているラルゴ。「くるりんしっぽはしあわせをつかんでくれるのよ」と、おかあさんの言葉に守られてラルゴの冒険が始まります。

『アイガモ農法』を知っていますか?

安曇野市は県内でも有数の米の産地です。三郷図書館の周りにも水田が広がっています。

「アイガモ農法」は米作りの方法の一つで、田んぼにアイガモのヒナを放すことで、無農薬による安全な米と鴨肉を同時に生産できることが特徴です。アイガモとはアヒルとカモの間に生まれた鳥です。田植え後しばらくしてから田んぼに放したアイガモは、雑草や害虫を食べてくれます。田んぼの中を泳ぎ回ることによって刺激された稲はじょうぶに育ち、フンは肥料になります。稲の穂がでてきたらアイガモは田んぼから引きあげ、小屋で飼育され食用になります。農薬や化学肥料を使わないので安心安全な米づくりといえます。けれども、アイガモの世話や柵を設置する等の害獣対策が必要になるため費用と手間がかかります。この「アイガモ農法」は安心して食べられる米を栽培するだけでなく、いのちについても深く気づかせてくれます。三郷小学校5年生はアイガモ農法によるお米づくりに取り組んでいます。



<参考資料>

- 「地味にスゴい!農業をささえる生きもの図鑑」 小峰書店
- 「お米のこれからを考える3 農家の1年のコメづくり」 理論社
- 「シリーズいのちの授業4 いのちをささえる」 ポプラ社
- 「そだててあそぼう65 アイガモの絵本」 農文協

2月の貸出ランキング

一般書

- 1 魔女と過ごした七日間/東野圭吾
- 2 52ヘルツのクジラたち/町田そのこ
- 3 素敵な日本人/東野圭吾
- 4 レッドゾーン/夏川草介
- 5 審議官/今野敏

AV資料

- 1 ジュラシック・ワールド 新たなる支配者/コリン・トレボロウ
- 2 Let's Go 令和キッズ こどもヒットソング
- 3 おじゃる丸スペシャル/大地丙太郎

児童書

- 1 のりものつみき/よねづゆうすけ
- 2 おいしそうなしろくま/柴田ケイコ
- 3 オエのサラリーマン じごくのしんにゆうしゃいん/富安陽子
- 4 11ぴきのねこ ふくろのなか/馬場のぼる
- 5 どうぶつもようでかくれんぼ/いしかわこうじ



編集・発行・お問い合わせ



中央図書館 ☎84-0111
 豊科図書館 ☎71-4022
 三郷図書館 ☎76-3078
 堀金図書館 ☎72-3601
 明科図書館 ☎62-1122

(図書館ホームページ(蔵書・資料の検索もできます)
http://www.city.azumino.nagano.jp/site/toشو

※編集後記※
 今月13日は「サンドイッチデー」。月と日の「3」の数字で日の「3」を挟んでいる語呂合わせが理由のようです。が、11月3日も「いい(11)サン(3)ド(11)ウイッチ(3)」から「サンドウイッチ」の日だそうです。世の中には似通った「記念日」があるものですね。「サンドイッチデー」でも「記念日」でも、調べものには図書が大変役立ちます。

★文字の読書が困難な方は、図書館へご相談ください★